

進 修 館 N E W S

進修館オープンカレッジ「進修館をアートで彩る」第3回を開催しました！

進修館の設計理念や建物を大切に、コミュニティ醸成が図られるアートプロジェクトを生み出すことを目的に開催されている進修館オープンカレッジ「進修館をアートで彩る」。2024年9月14日その第3回目を開催し、参加者が企画したプロジェクトの公開プレゼンテーションを行いました。発表された企画はいずれも斬新で、進修館の魅力を存分に引き出すものばかりでした。企画を実施するために、これから企画者と進修館で詳細をつめていきます。どうぞお楽しみに！

「進修館オープンカレッジ」とは、様々な世代が定期的集まって、地域の課題や、やりたいことを話し合う場です。1つのテーマごとに複数回集まり、いろいろ語り合うことで新たな仲間を見つけたり、新たな活動を生み出したりすることを目的として開催しています。



公開プレゼンテーションには24名が参加。みなさん熱心に聞き入っていました。



発表された企画への質問や意見交換が活発に行われ、参加者の熱意が感じられました。

実施予定のプロジェクト

2.5architects + space845 「窓を開いて 風をまねく When the openings were open」

作品などを持ち込むことで表現することが多い中で、このプロジェクトは「素の進修館を見せる」「閉じている扉や窓をすべて開く」というものです。開け放たれた扉や窓からの風を感じたり、あとから持ち込まれたものを取り除いたりすることで、「徐々に隠されてしまった」「感じなくなってしまった」また造られた当初から「気づいていない」建物の魅力を発見する取り組みです。

■ 企画/ボランティア説明会

日にち：2024年10月12日(土)
時 間：13:00 より
場 所：進修館 研修室
参加費：無料
申込・問合せ：進修館まで

■ 進修館と一緒に「窓を開けてくれる」方を募集します！

「1つ1つの個性豊かな窓が全て開かれたとき、進修館ではどんな体験ができるのだろうか？」そんな疑問からはじまって、2.5 architectsとspace845がイベントを企画しました。協力いただけるボランティアを募集します。今まで見たことのない進修館の姿をみてみたい方、窓を開けてみたい方、ぜひご協力いただけましたらうれしいです。

小林桂子（日本工業大学）

「ひかるふしぎないきものを探そう@進修館（仮）」

進修館の中には、じつは、ふしぎないきものたちが住んでいる…？参加者と一緒に進修館内を探検し、色々なデザインの空間の中にある「ひかるふしぎなどうぶつ」を見つけて（想像して）簡単なアニメーションを制作し、実際に投影を行います。作品制作と投影は、カナダ・モントリオールでプロジェクトマッピングを使ったアート活動を行う「MAPP」のアーティスト2名の指導のもとで行います。開催予定時期：2025年1月～2月頃

チームへそ計画「へそたんけん2025」

2022年から進修館を会場に様々な表現者たちが集まり開催している、アートプロジェクト「へそたんけん」。進修館のコンセプトと場を活かした表現をすることで、進修館の多角的・多層的な魅力を多くの方と共有し、発信することを目指しています。作品展示・パフォーマンス・ワークショップなどを通じて、表現者が「自身の大切なもの」＝「へそ」を見せ合います。開催予定時期：2025年3月下旬

カンパニー・ヒュッゲアーティスト紹介 第3回 バリトン歌手 井上大聞さん

井上大聞さんは、ご自身の歌うことへの喜びが声を輝かせ、それが聴くものの心に深く響く、国内外で活躍する実力派バリトン歌手です。今回は井上さんに、進修館の印象を伺いました。

井上さんは現在、イタリアに拠点を置いて音楽活動を行っています。歌の道に進んだのは、小学生のころ、音楽の歌のテストの際、クラスメートが恥ずかしがって小さな声で歌っているのを「かっこよくないなあ」と感じ、思う存分歌ったところ、周囲から「井上君は歌が上手」とほめられたことがきっかけとのこと。もともとカラオケが好きで、母にねだって連れて行ってもらっていた子どもだったそうです。その後加入した合唱団でヨーロッパ演奏旅行に参加し、海外の音楽環境を体験した井上さんは、中学3年生の夏に「音楽高校に行く！」と決心し、猛勉強の末に合格。そのまま音楽の道へまい進します。東京芸術大学卒業後、新国立劇場オペラ研修所を経て、文化庁の新進芸術家会芸研修制度によりイタリアで音楽の勉強を深め、現在に至り

ます。その実力は国内外のコンテストでの多数の受賞歴が物語っています。

そんな井上さんにとっての進修館の印象は「はじめましてなんだけど、どこか懐かしい」。建物の独特さはあるが、急に和室があったり、木製の家具や掲示板のデザインなどが、どこか自分が通っていた小学校を彷彿とさせるとのこと。井上さんが出演した進修館でのコンサートはまだ2回ほどですが、みんなの憩いの場となっていて、いろんなジャンルの人が集まってなんでもできる、自分のまわりにはない素敵な温かい場所だと感じているとのことでした。

イタリアでは野外でのコンサートが日常的に開催され愛されていることもあり、進修館の芝生広場を見たとき、ここでコンサートを開催してみたい！と思ったそうです。また、この建物だからこそ、



オペラをやってみたい！進修館の客席は独特なので、例えばアリーナ席（階段席）側をステージにしてみたら面白そう、と話してくださいました。井上さんが話されると、なんだか本当に実現してしまいそう。歌への情熱が言葉の端々にあふれる井上さんが、また進修館で歌ってくださるのが、とても楽しみになりました。



井上大聞（バリトン）

京都府出身。東京芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。
2023 第4回ベッパ・デ・トマーゾ国際声楽コンクール第一位及びバロック声楽賞
2024 第40回ピエロ・ポーニ国際声楽コンクール 第三位
2024 第2回ミルトン・マレリ国際声楽コンクール第一位(同率)及びブッチーニ特別賞
2024 第3回ジュディッタ・パスタ国際声楽コンクール 特別賞
2024 第1回テッレ・メディチェ国際声楽コンクール ロッシーニ特別賞
2024 第33回マッティア・パッティスティーニ国際声楽コンクール 第二位
など、近年だけでも国内外での受賞歴多数。

【カンパニーヒュッゲ共催事業】第1回 進修館ロビーコンサート ピアノリサイタル「大切な人と一緒に」

進修館では毎冬、社会福祉法人じりつとの共催事業としてキャンドルナイトを開催しています。「大切な人への感謝の気持ちを伝える」ことをテーマとしているこの催しは、感謝の言葉が書かれた手

作りのキャンドル約3000個が芝生広場をいっぱい輝かせる、宮代町の冬の風物詩となっています。このキャンドルナイト点灯前のひとときを、質の高い音楽でお過ごしいただけるロビーコンサート

を開催いたします。お子さまからご年配の方までお楽しみいただけるコンサートです。あなたの大切な人と、ぜひお越しください。

西村翔太郎 公式サイト



日 時：2024年12月14日(土) 14時開場 14時30分開演 / 場 所：2階ロビー
出 演：西村翔太郎（ピアニスト、カンパニーヒュッゲメンバー）
参加費：前売…大人 1500円 中大学生 1000円 子ども（小学生以下）500円
※当日は各300円増。大人が同伴する場合、子ども1人まで無料。
チケット販売・問合せ：進修館 窓口 ☎0480-33-3846 ✉info@shinsyukan.or.jp